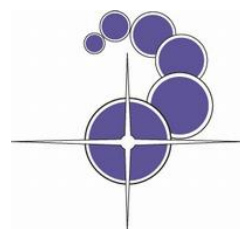


# 4 学年だより

～ Quest ～

令和2年7月2日

第11号



## 7月進研模試に向けて

6/19(金)に模試を活用した学習についてLHRで2コマ指導しました。1コマは教室で心構え等の指導を行い、もう1コマはPC教室でWebサービス「マナビジョン」を使った目標点の設定等を行いました。

## 模擬試験に向けた心構え

本校では、7/26(日)に進研模試を実施します。下の表はプレ模試を含む日程です。

### 7月18日(土) プレ模試

|             |         |
|-------------|---------|
| 8:30        | SHR     |
| 8:40～9:40   | 国語(60分) |
| 9:50～11:10  | 数学(80分) |
| 11:20～12:20 | 英語(60分) |
| 12:20～13:05 | 昼休み     |
| 13:05～13:50 | 自己採点    |

★当日は学年PTA(保護者会)を午後開催予定

### 7月26日(日) 7月進研模試

|             |         |
|-------------|---------|
| 8:30～8:40   | 受験カード記入 |
| 8:40～9:40   | 国語(60分) |
| 9:50～11:10  | 数学(80分) |
| 11:20～12:20 | 英語(60分) |
| 12:20～13:00 | 自己採点    |

各クラスで、模擬試験とは何か?これから3年間の模試実施回数は?等を説明しました。

### 3. 何のために模試を受験する?

- ① ここまでの学習内容を『自分がどれだけ理解できているか』を確認するため
  - ・大学受験の「試験範囲」は【高校で習った学習内容のすべて】(広い範囲)
  - ・模試の「試験範囲」も【高校で習った学習内容のすべて】
    - 高1の7月模試の範囲は、「高1の4月～高1の7月」の学習内容すべて
    - 高2の7月模試の範囲は、「高1の4月～高2の7月」の学習内容すべて
  - ・学校の定期テストの「試験範囲」は2～3ヶ月の学習内容(狭い範囲)

→ より実際の受験に近い形式で行われる
- ② 全国での自分の位置を知るため
  - ・実際に大学受験で争うほとんどの高校生が「同じ時期」に「同じ問題」で受験している
  - ・目標は【各教科の偏差値 60 以上】
    - ★ 偏差値とは?
      - 全国平均が『偏差値 50』になるように得点を調整(変換)した値
      - 偏差値 60 → 上位 16% , 偏差値 40 → 下位 16% 程度になる
    - ※ 一般に、【国公立大学に行きたい ←→ 偏差値 58 以上】が目安と言われている

説明を聞いた後の生徒の感想を裏面に載せます。模試を通して受験勉強の話をしたので、受験を意識した感想が多かったです。

土日の勉強時間をもっと増やすべきだと思った

後からでも間に合うという考えを捨てて、今から準備を進めていくべき

受験勉強を始めるとはどういうことなのか教えてください。以下のどれなのでしょう

①先に進めて高校内容を早く終わらせる

②今までの復習をする

③入試の過去問を解きまくる

④模試に向けて勉強する

前期生の頃は4年生のうちに一杯遊んでおこうかと思っていたけど、今日話を聞いて、そんなに遊んでられないんだなと思った

体力的・精神的な面でも強化が必要だと感じた

自分が考えているよりもっと早く受験勉強を始めないといけないと思った

4年生から始められるなら受験勉強をしたいけど何から始めればいいのか分からない

6年生になると模試が増えて、自由に使える土日の時間が減る。だから、4年のうちから土日の学習を大切にしたい

復習が少して済むように授業で理解を深めた方が良かったと思った

今からできる受験勉強は何なのか知りたい、という感想が多かったです。今後、学年便り等でトピックとして取り上げていきたいと思います。

## マナビジョン ID の登録



ベネッセからひとりひとりのマナビジョン ID カードが送られてきており、それを配付しました。この ID は、進研模試デジタルサービスを利用する際に必要なものです。進研模試デジタルサービスとは、進研模試前の目標設定、受験直後の自己採点・復習、成績結果や判定の確認などが Web 上でできるサービスです。

早速、目標点を設定しました。志望校を登録すると、その大学に受かった高校生が1年の時にとっていた得点を目標点にすることができます。昨年度の偏差値ごとの点数を参考に目標点を設定することもできます。偏差値60くらいを目標とする生徒が多かったです。

その後、ベネッセの大学検索システムの使い方を学びました。R-CAP 返却時は河合塾の方の使い方を学びましたが、今回は、ベネッセの方です。授業後に、どちらが使いやすいか聞いたところ、半々でした。使いやすい方を使えばいいと思いますし、2つのシステムを比較してもよいと思います。有効活用してほしいと思います。



新潟県立村上中等教育学校

TEL 0254-52-5115

FAX 0254-53-6773

学校ホームページ URL

<http://www.murakami-ss.nein.ed.jp/>

電車不通時の連絡

[mrk-ss.16@murakami-ss.nein.ed.jp](mailto:mrk-ss.16@murakami-ss.nein.ed.jp)